

「長期研修の実施状況」—その2

令和元年10月8日

状況把握のために、現地を訪れて研修生の面談を実施しています。

第3回目は増毛町、第4回目は古平町と泊村を訪れました。

*備考の「道継続」とは、国の長期研修終了後、60-80日間の継続研修である。

3回目面談実施:元年9月30日(増毛)

項目 地区	研修生 出身地 年齢	研修 種類	漁業種類	期 間	備 考
増毛漁協	札幌市 29歳	雇用	えびかご、たら刺し網	元07/01-11/30	道継続

- ・フェアでの漁協からの説明が判りやすかったので、研修地として増毛を選んだ。
- ・家庭を持ち、地域との関わりも広がりつつある。
- ・磯周り(タコ)との組み合わせで、将来の独立を目指している。



4回目面談実施:元年10月1日(古平・泊)

項目 地区	研修生 出身地 年齢	研修 種類	漁業種類	期 間	備 考
東しゃこたん漁協	函館市 18歳	雇用	えびかご、すけそ刺し網	元06/01-2.05/31	



- ・魚が好きなので、漁師を目指したい。
- ・パンフレットの記載内容や親方の説明が判りやすかった。
- ・船酔いするし、人間関係が大変だが、やりがいを感じる。
- ・親方からは、「仕事から逃げるな」と気合いを入れられている。

項目 地区	研修生 出身地 年齢	研修 種類	漁業種類	期 間	備 考
古宇郡漁協	熊本県 18歳	雇用	小定置、ほたて養殖	元07/01-10/31	道継続

- ・やりたいことがなく、将来も決まっていなかった時に、フェアに出会った。
- ・親方が「楽しく仕事をしたい」自分の気持ちを理解してくれた
- ・研修日誌は、自分の向上心を育てるのに役に立つ。

